

【科学技術の振興】

科学技術の振興については、「沖縄県科学技術振興指針」に基づき、総合的な施策を推進します。

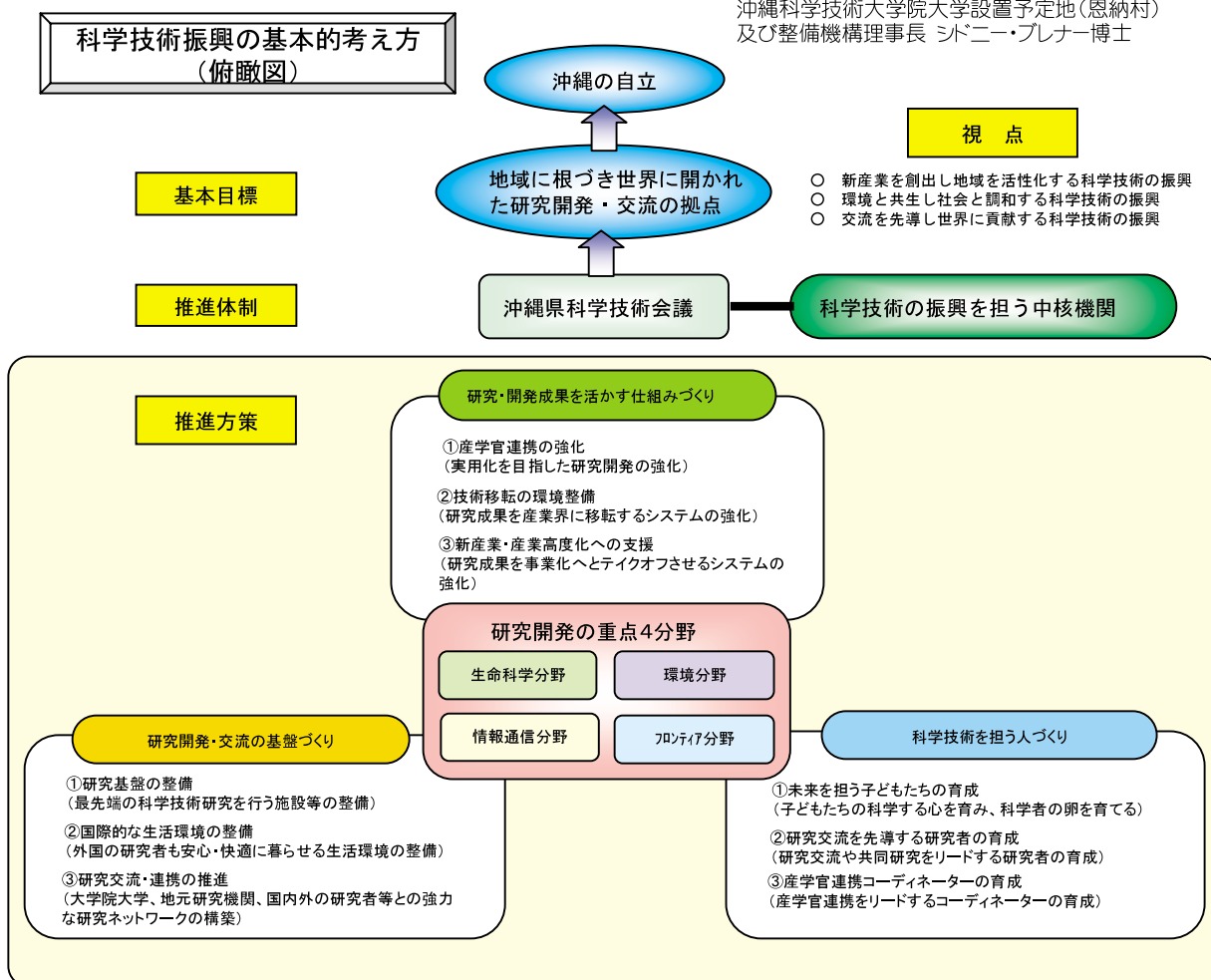
特に、沖縄科学技術大学院大学の設置に向け、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構が進める事業を支援するとともに、周辺整備に関する調査・検討を行うなど、開学に向けた取り組みを強化します。

また、産業系試験研究機関については、相互連携による先導的な研究開

発を推進するとともに、特許等の取得・活用を促進し、新たな産業の創造や既存産業の高度化を図ります。



沖縄科学技術大学院大学設置予定地(恩納村)及び整備機構理事長 シドニー・ブレナー博士





先行的事業を実施している沖縄科学技術研究・交流センター



農業研究センター

【国際交流・協力拠点の形成】

航空路線網の拡充に努めるとともに、那覇港や那覇空港自動車道、沖縄西海岸道路等の整備を促進します。

また、国連機関を含む国際機関誘致に向けた環境整備に取り組むとともに、「第4回世界のウチナーンチュ大会」を開催し、世界のウチナーネットワークの

深化・拡充及び次世代への継承に努めます。

平和行政については、第3回沖縄平和賞の贈賞を通して、平和を希求する「沖縄の心」を世界へ持続的に発信するとともに、沖縄県平和祈念資料館における企画展や平和学習の充実、平和の礎への追加刻銘を引き続き行います。



沖縄西海岸道路



第2回沖縄平和賞授賞式



第3回ウチナーンチュ大会(平成13年)



平和の礎

【ゼロエミッション・アイランドの実現に向けた取組】

循環型社会の形成を図るため、一般廃棄物処理施設の整備を促進するとともに、公共が関与する産業廃棄物管理型最終処分場の整備について、用地確保や第三セクター設立に向けた取り組みを進めます。

また、産業廃棄物等からリサイクルされた建設資材等の利用を促進するとともに、排出事業者、処理業者等へ適正処理のための啓発等、廃棄物の不法投棄防止対策を強化します。

さらに、「沖縄県産業廃棄物税基金」の活用等により、産業廃棄物の排出抑制、リサイクル及び適正処理を促進します。

【豊かな自然環境の保全】

本県の豊かな自然環境を将来の世代に引き継いでいくため、「おきなわアジェンダ21」及び「沖縄県地球温暖化対策地域推進計画」の普及・推進に努めます。

赤土等流出防止対策の推進目標を設定するための調査を行うとともに、流域協議会の設立促進を図ります。

特に、農地からの赤土等の流出を防

止するため、総合的な取り組みを推進します。

サンゴ礁保全のため、慶良間、宮古、八重山海域におけるモニタリング調査及び啓発活動等を行うとともに、自然生態系を保全するため、マングース等外来種の捕獲・進入防止対策を推進します。

また、保全対象松林における松くい虫の防除対策を推進します。

【快適で潤いのある生活環境基盤の整備】

快適な都市空間を形成するため、豊見城市地先開発事業、西原西地区土地区画整理事業、旭橋駅周辺地区市街地再開発事業、牧志・安里地区市街地再開発事業等を促進するとともに、真地久茂地線等の街路、中城公園等の公園緑地、新石川浄水場、中部流域下水道等の上下水道の整備を進めます。

公営住宅については、老朽化した団地の建て替えを進めます。

また、農山漁村においては、グリーン・ツーリズム等への支援を進めるとともに、集落排水施設などの生活環境基盤の整備を進めます。



オニヒトデの駆除



牧志・安里市街地再開発イメージ図

【県土保全】

水害・土砂災害の防止等を図るため、治山、治水、海岸事業等を推進します。特に、都市部の浸水被害の軽減を図るため、国場川、比謝川等を整備するほか、東江海岸等において人工リーフや護岸等を整備し、背後地の保全を図ります。



地域防災対策総合
治山事業(中城村)



東江海岸高潮対策
事業(名護市)

【高度情報通信社会の形成と行政サービスの充実】

離島地域において、通信の高速・大容量・低コストを実現する情報通信基盤の整備を促進します。

電子県庁の推進については、申請・届出等手続のオンライン化等の情報化推進施策に取り組みます。

行政オンブズマン制度の活用を促進するとともに、県政に対する県民からの苦情に迅速に対応します。

行政手続のオンライン化イメージ

